

君波にこ 作品集



専門学校東京デザイナー・アカデミー
グラフィックデザイン学科 パッケージデザイン専攻

KIMINAMI NIKO
君波 にこ

2005年1月20日生まれ、
埼玉県さいたま市大宮区出身。

絵を描いたり、思いついたものを形にするのが好きです。
自分の名前がお気に入りです。



好きなこと 大切にしていること

絵を描くことやものづくりが好きですが、特に立体物としてのおもしろさや、紙などの質感を活かしたもののづくりが好きです。
「こんな形だったら楽しんでもらえるかな」
「こうしたら驚いてくれるかも」と、相手に渡ったときの反応を想像しながら制作しています。
これはデザインを勉強する前から変わらず、自分の背中を押してくれる大切な意識になっています。

やりたいこと

- 印刷関係
- イラストを活かせる仕事
- 地域に関わる仕事

得意なこと

- イラスト
- パッケージデザイン
- 印刷物のデザイン
- タイポグラフィ

skill



りんごのなえぎ

「青森りんご」の歴史をたどる、
アップルパイとりんごのお菓子の専門店

制作時間
11 週間

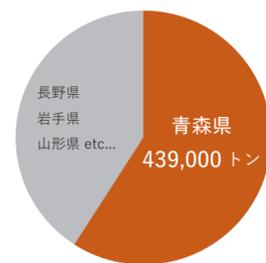


青森県の「特産物」 **りんご** にかかわるパッケージを考える

「青森りんご」とは

国内生産量 1位!

全国りんご生産量の約60%を占める



農林水産省統計 (令和4年)

青森県におけるりんご産業は、経済上のみならず、文化、観光面においても重要な役割を果たしている。

りんごの加工

- 生果での流通販売には向かないりんご、傷がついてしま
い店頭と並べられないりんごなどの付加価値を高める
- 生果りんごの価値維持
という大事な役割を担っている。

青森りんごの加工商品を首都圏で販売することで、「青森りんご」というブランドを知ってもらえる

青森りんごの歴史

- 明治4年 (1871) アメリカから日本に導入される
- 明治8年 (1875) 内務省勸業寮から **3本の苗木** が配布される
県庁構内に栽植される
- 明治10年 (1877) 弘前市在府町養蚕家、山野茂樹が屋敷畑 (現在の弘前大学
医学部) に試植したものに初めて結実し、8月15日採取。
- 北海道開拓使農場で接木法を習得した菊池権衛らが化育
社」を結成し、苗木の生産・販売を行う。

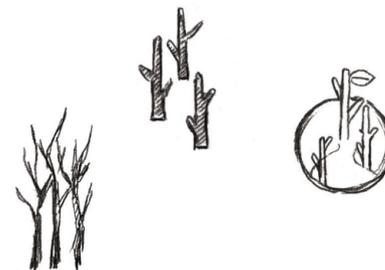
青森りんごの始まり



青森りんごが培ってきた **歴史の物語** をテーマにしたパッケージ

- 明治時代に日本へ導入された
- 青森りんごは3本の苗木から始まった

①「3本の苗木」



②3本がねじれる・交差する



③交差し一本の木になる



logo



りんごのなえぎ

「3本の苗木」が大きな一本の木へ

明治4年に日本に西洋りんごが伝わり、明治8年に内務省勸業寮からりんごの苗木3本が青森県に配布された。県庁構内に植え付けられ、これが青森りんごのはじまりとなった。

	C=30,M=95 Y=100,K=0
	C=10,M=36 Y=68,K=8
	C=75,M=80 Y=70,K=50
	C=78,M=45 Y=65,K=20

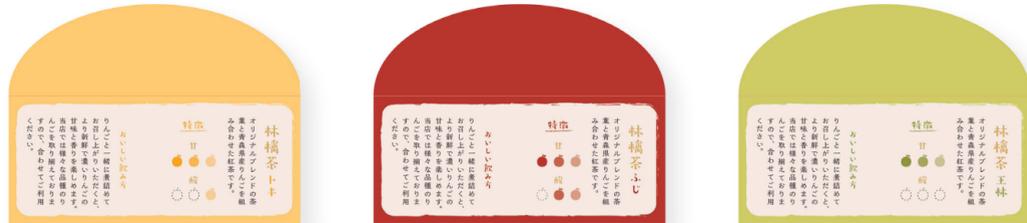
package

手触りに素朴であたたかみのある心地よさを出したいと思い、ダンボール素材の紙を使用した。開くと奥の側面は噛み合わせになっており、そこからケーキを取り出せる。横側面はりんごをイメージして曲線のアクセントを形状に出した。





りんごの品種それぞれの風味や味によって札をつけ、一目で分かりやすく。また説明書として後ろに特徴や飲み方などを記載した。結ぶ紐は三つ編みにし、ロゴとリンクさせるデザインに。



leaflet

りんごを模した丸型のリーフレット。開くとメイン商品であるアップルパイと、その他チーズケーキやクッキーなど商品の説明がある。



free paper

お店の広報誌。りんごのお話や、新商品などの情報を定期的に掲載する。



CLIP STUDIO PAINT で制作。
作業時間：18 時間



Branding Design

一年生展示イベント「デザイナーズマーケット」出展作品

寄席ごはん はないかだ

「人と人が繋がる」。
落語を聞きながらご飯が食べられる、
寄席型和食レストラン

制作時間
4週間



テーマ 架空のクライアントワーク

クライアントイメージ

- ・45歳男性
- ・専門学校を卒業後、和食料亭で腕を磨き板前として活躍
- ・使う食材や味などこだわりを強く持っている
- ・和食以外に創作料理も得意
- ・趣味は落語を聞きに行くこと。寄席でお弁当を食べながら落語を聞く。
- ・板前として長年務め自分の店を持ちたいと思うにあたり、自分の趣味も取り入れた個性的な飲食店にしたい。

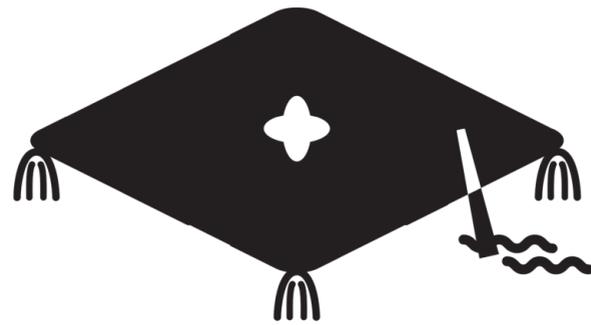
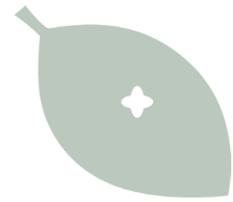
ターゲット・ペルソナ設定

- ・20代~30代の女性。東京で働いており、忙しい毎日を送っている。一人暮らし。趣味はお昼休憩に様々なお店のご飯を楽しむこと。落語に馴染みはなく、テレビで少し見かける程度。寄席や劇場は敷居が高く感じている。
- ・70代男性。会社を定年退職し自由に毎日を過ごしている。趣味は散歩。夫婦で二人暮らし。昔から落語が好きで、今も寄席に足を運ぶ。近くに落語好きがいないので、話せる人が欲しい。

店舗の特徴・立地イメージ

東京都台東区東上野の下谷地域をイメージ。この地域にある下谷神社が寄席発祥の地として伝えられており、都内最古の稲荷神社としても有名。上野や浅草からも近く、街とお店の雰囲気がよく合っている場所。
お店の特徴として、内装は寄席とよく似た作りとなっており、気軽に落語を聞きながら和食を楽しめる。

logo

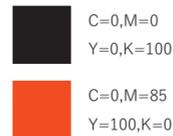


はないかた

寄席において落語家や芸人は舞台を彩る「花」であると感じたことから、演目『花筏』の名を取った店名とした。

植物としての「ハナイカダ」は葉の中央に花を咲かせる変わった植物で、ロゴマークはその姿をモチーフとして葉を座布団に、花を落語家・芸人といった配置とした。

また、言葉としての「花筏」は、水面に散った花びらが連なって流れているのをいかだに見立てた言葉であり、落語の特徴である扇子などを使った動きでいかだを漕いでいるようなしぐさを取り入れた。

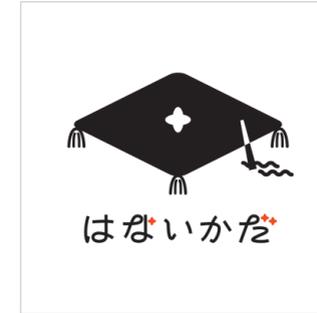


C=0,M=0

Y=0,K=100

C=0,M=85

Y=100,K=0



shop card

お店のロゴ、そして寄席にある座布団の形を模した正方形のショップカード。

紙にはミュージコットンを使用し、独特の質の目がやわらかい水の波や揺らぎのようで、選んだ。





cushion

椅子や座敷の席に敷く座布団。店内の雰囲気
 伝えるために制作。
 紺色の布地に朱色で花を中心に刺繍した。



uniform

従業員の制服。インナーには清楚な印象のシャツに、そ
 の上から七分袖の羽織を着たデザイン。飾りなどは取り
 入れずシンプルなスタイルで、靴は足袋型で動きやすく。



デザイナーズマーケット 2023 展示

学んだスキルを活かし、テーマに沿って自由な発想で作品制作を行
 う一年生のイベント。作品を展示し学校外の人に見てもらうのは初
 めての機会、「どうみせるか」「どうしたら目に留めてもらえるか」
 なども考えて制作した。当日には朱色の布を敷き、お店の雰囲気
 を合わせて展示方法を工夫した。





Package Design

とある街のクリスマス

クリスマスのアドベントカレンダーを制作しました。とある小さな街のクリスマスの様子と一緒に、当日までのワクワクを体験してもらえるようなカレンダーです。イラストは水彩で描き、あたたかい印象になるように仕上げました。

[ターゲット]
小学校低学年 女の子

制作時間
4週間

使用画材
透明水彩絵の具、色鉛筆



様々な場所から様々な形で開くようレパートリーをつけることで、ただ開けるだけでなく「今日はどこだろう?」と探すワクワクをプラス。屋根や階段、窓やプレゼントボックスなど、1日から25日まで飽きずに楽しめる。全て開けた後は飾るだけでもいいが、小物を入れたりお人形遊びなどにも使える。



階段



時計の柱



屋根



お店の中

まじょのたからもの

ハロウィンをテーマに、チョコレートのパッケージを制作しました。商品のチョコレートに物語をつけることで、ハロウィンならではの不思議でかわいい商品に。ブック型になっており、表紙のイラストは段差をつけて浮き上がらせ、窓のつくりになっています。

[ターゲット]
小学校高学年 女の子

制作時間
3週間



つむいでつつむ

結婚式に使うことを想定したのし袋を制作しました。刺繍の「一針一針紡ぐ」ことを、夫婦がともに歩んでいく日々の足跡として表現しています。カジュアルすぎないよう使用した紙にも工夫し、畏まった場面でもしっかり使うことができます。

制作時間
12週間



上の紙から順にミランダ、ヴィンテージゴールド、タントセレクト。様々な質感の特徴を持った紙を組み合わせることで地味すぎず派手すぎず、上品でカジュアルなのし袋に。



Visual Design



Visual Design

TGC ポスターアワード 2024 「difference」

羨望

「嫉妬心・尊敬心」をテーマに制作しました。

誰しもが身に覚えがあり、感じたことがあるのではないかと思います。

たいてい、自分が一方的に想いを向けているだけだと思いますが、もしかしたら、相手もあなたが持っている素敵な能力、アイデアが眩しく見えているのかもしれない。

このなかでは、努力によって得たものや持ち前の才能などを「宝石」という形で描いています。

その形や色は千差万別。

宝石越しに互いに覗き合い、互いに羨望の眼差しで見えています。

いつか違いを認め合い、自分の持っているものを大切にできるようにと考えながら制作しました。

制作時間

6週間

使用画材

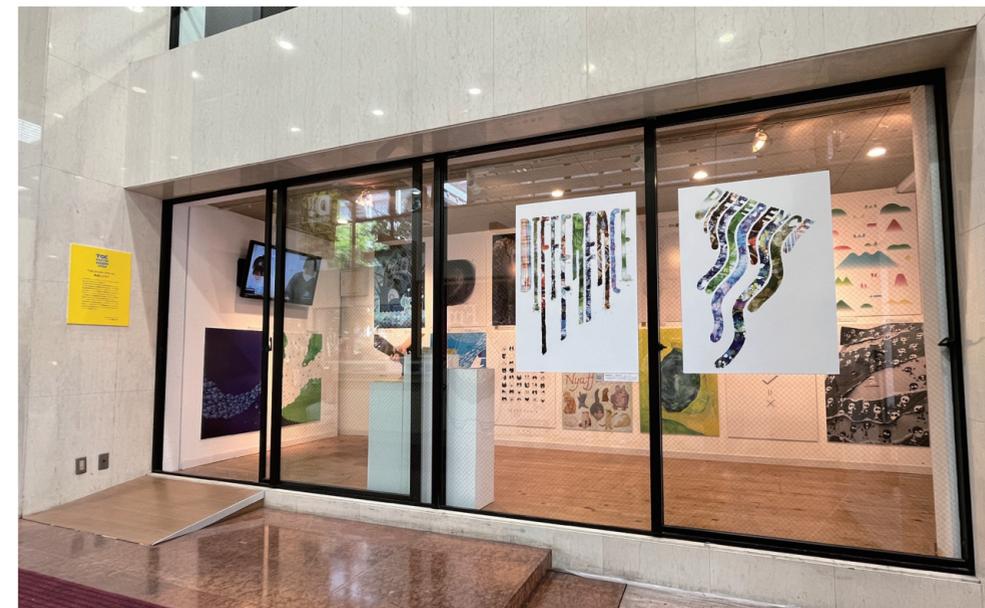
アクリル絵の具

入選



展示の様子

7/2～7/9まで、東京デザイナー・アカデミー西神田校舎
1F ギャラリーにて展示されました。



Visual Design

雑誌アイデア表紙デザイン

ごはんの世界地図

雑誌「idea」の表紙を Photoshop の画像合成機能を使って制作する課題です。テーマは「グラフィックの食卓」。世界各地でそれぞれ食べられている主食を世界地図の形に並べ、シンプルながらも遊び心を感じさせるビジュアルを目指しました。

制作時間
2 週間



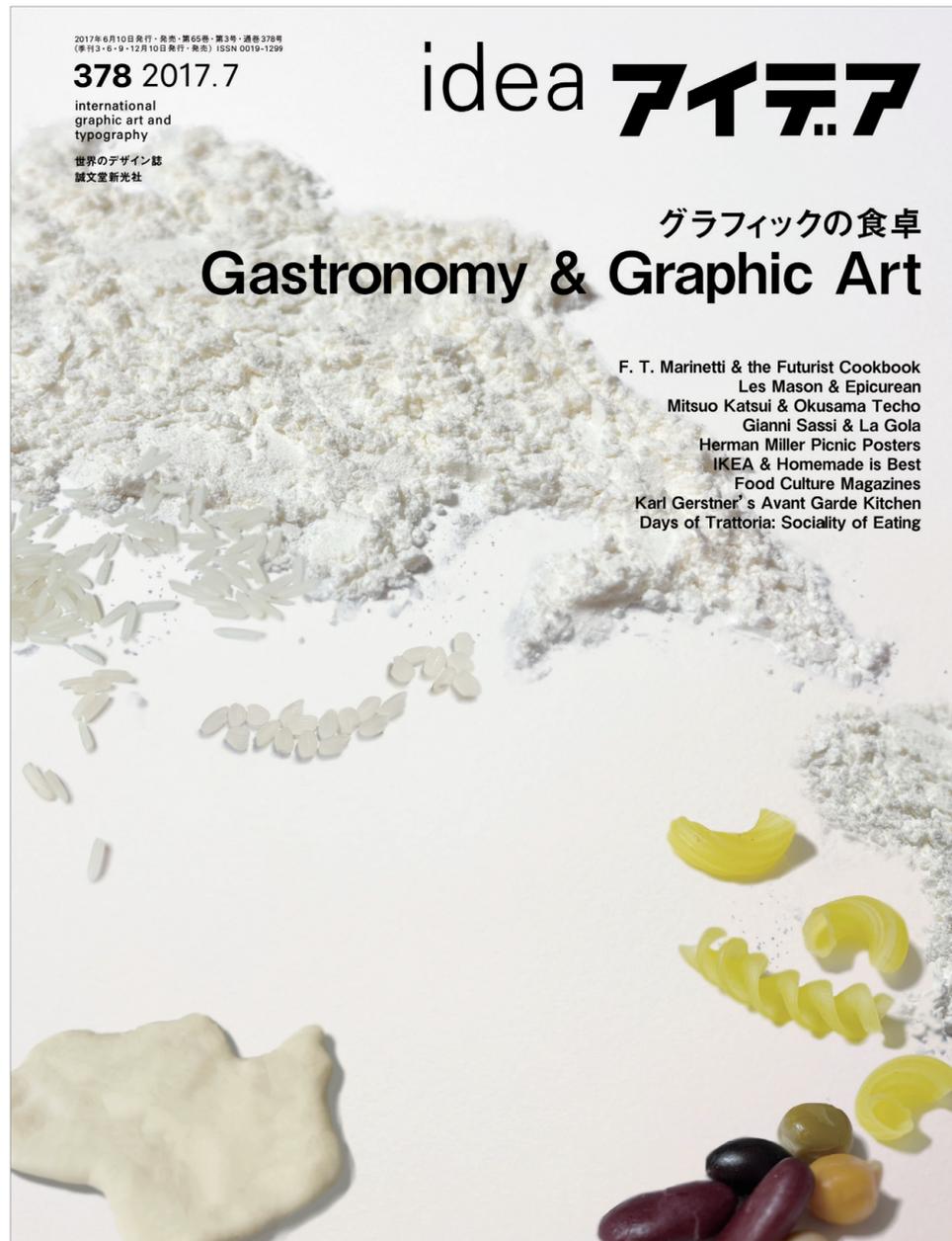
複数のラフを考えた後、三案に絞り込みラフカンパを制作。共通のアイデアとして、「食べ物をビジュアルとして効果的に構成すること。2は「パイナップルピザ論争」について、3は「いろんなみかんの皮剥きの仕方」だが、2はテーマが伝わりにくく3は季節的に難しかったため、1の「ごはんの世界地図」に決定とした。



1

2

3



Visual Design

机上タイポグラフィ

「風呂」

文字ではないものを文字に見立てビジュアルを制作する課題「机上タイポグラフィ」にて制作しました。「ハンドメイドグラフィックス（手仕事によるアナログな質感を感じさせるデザイン）」の手法を用いて、合成等は使用せず一枚の写真に収めています。タイルシートを敷き水や泡などで質感を、アヒルのおもちゃの黄色は差し色として全体に動きを取り入れました。コントラストは低めにし、お風呂の爽やかさとレトロな雰囲気を表現しました。

制作時間
1 週間



Visual Design

東洋水産株式会社「ワンタン しょうゆ味」広告

ワンタンおばけ

一人暮らしをしていると、「一人でご飯を食べるのがつらい、寂しい」ということがあります。そんな気持ちに寄り添うような、暖かい気持ちになれる広告を制作しました。この商品を選んだ理由として、一人暮らしの人は手軽に食べられるインスタント食品をよく利用するのではと思い選びました。主役であるワンタンをおばけに見立て、キャラクターとして親しみやすい印象にしています。また、日々の食事×おばけという交わることのないもの同士を掛け合わせることで、シュールな面白さを持ったビジュアルを目指しました。

[ターゲット]

20代女性、一人でご飯を食べるのが苦手な人

制作時間

1週間



Visual Design

江崎グリコ株式会社「ビスコ」広告

雪の日でも元気に。

ビスコを食べる時のお決まりである「開いて食べる」に着目し、サンドされているクリームを真っ白な雪として、元気に歩く子供の足跡をつけ表現しました。ビスコのキャッチコピー「おいしくてつよくなる！」にもあるように、ビスコには子供の成長に大切な栄養素が含まれており、おやつも健康を考えたいという親のニーズにも合致した商品です。その特徴を活かし、雪の日でも元気に遊べるような、健やかな成長を支えたいというメッセージを込めています。

制作時間

1週間





illustration

-original-

original

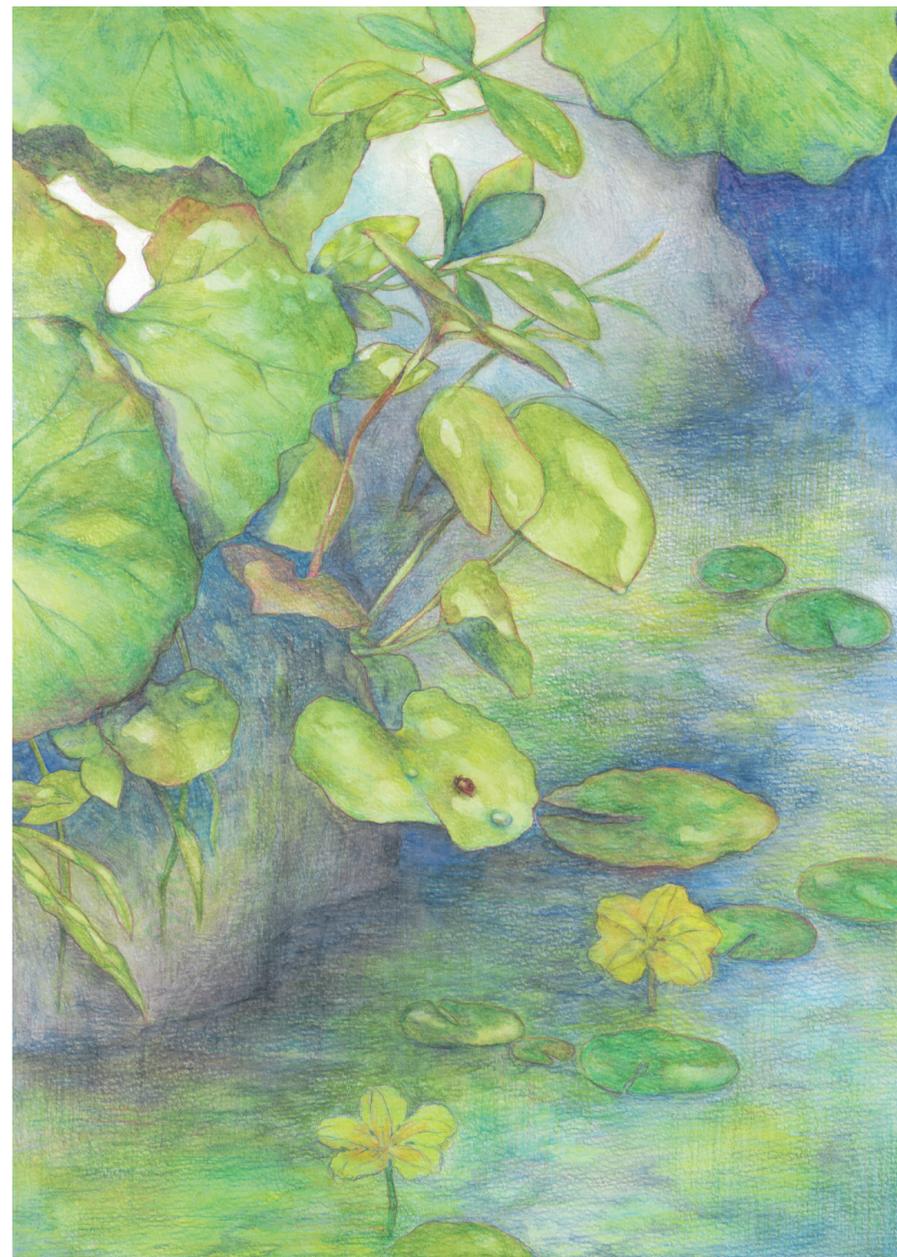
illustration

水の傍

水辺に生える植物、生き物の岩陰に生きる物静かさと力強さを描きました。引き込まれるような不思議な雰囲気を作りたかったので、影を青で強く入れたり、水面をモヤモヤとしたグラデーションにするなど気ままな色使いを楽しんだ一枚です。

モチーフ写真

場所：さいたま市 大宮公園



制作時間

8 時間

使用画材

水彩色鉛筆

original

illustration

魔法学校の朝

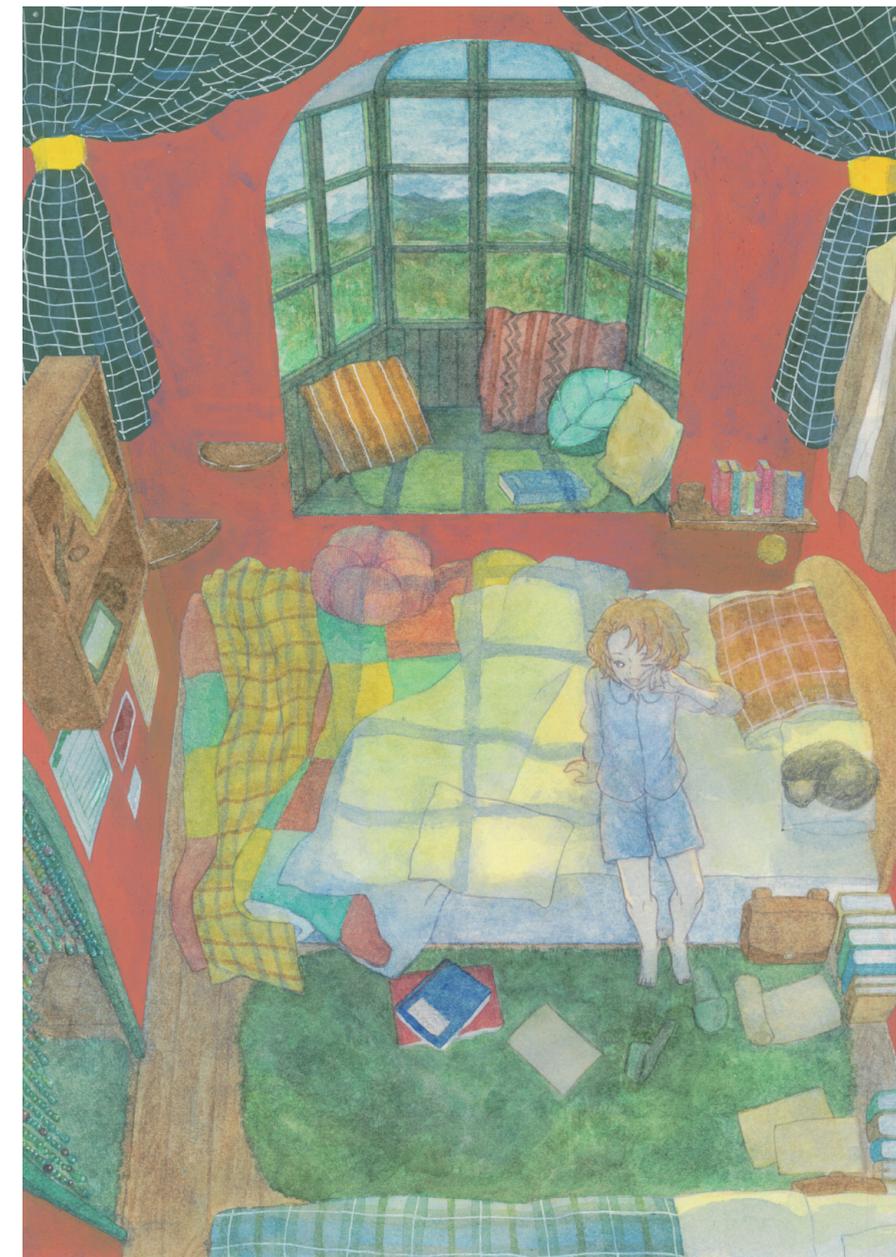
世界観の表現とパースの工夫に挑戦したイラストです。魔法学校の宿舎の一室でのんびり屋の生徒が朝を迎えている、という設定で、朝の光や性格を描くような小物の描き込みを意識しました。

制作時間

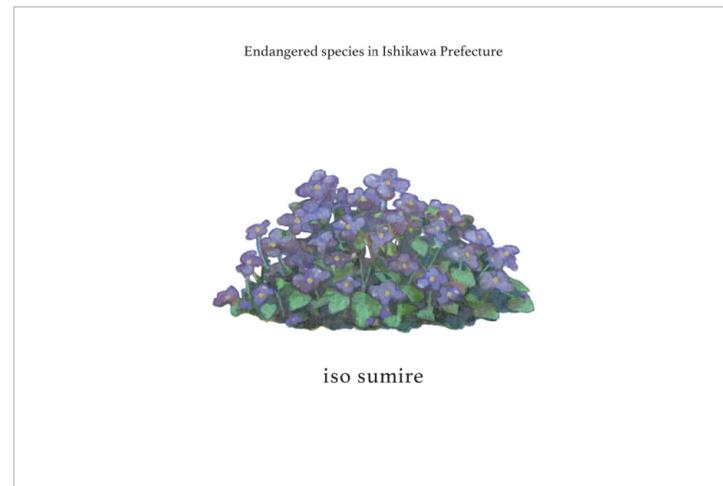
12 時間

使用画材

透明水彩絵の具、アクリル絵の具、ジェッソ



original

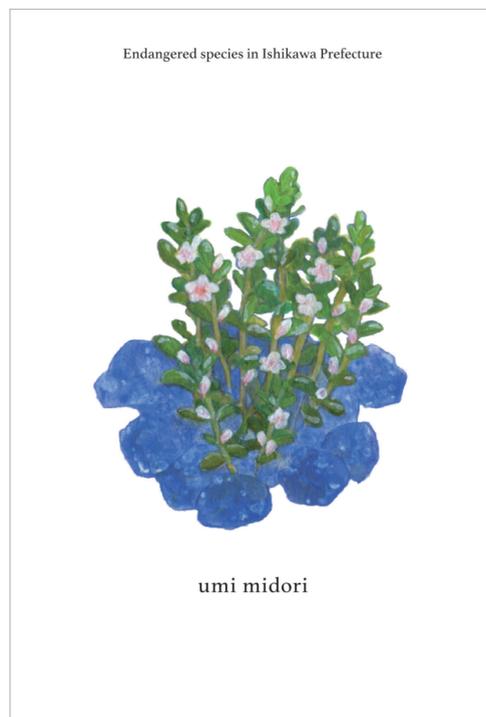


石川県指定の希少野生植物種から「イソスミレ」、
「ウミミドリ」を描きました。

sticker



post card



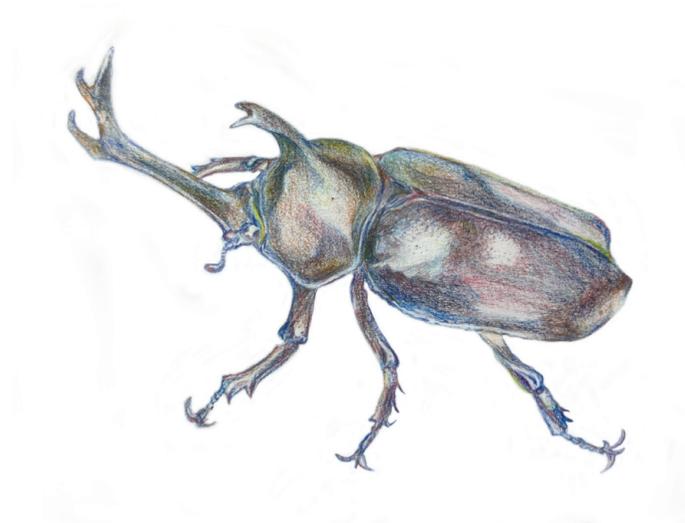
能登の植物（復興支援）

能登半島地震の復興支援活動として姉妹校〈東京ホスピタリティー・アカデミー〉フードクリエイティブ学科がフードのチャリティー販売企画を実施した際、協力として東京デザイナー・アカデミーグラフィックデザイン学科にて、有志の学生によるポストカード・ステッカーの作成に参加しました。

制作時間
10 時間

使用画材
アクリル絵の具、色鉛筆

original



水彩色鉛筆

制作時間
各 1 時間

使用画材
水彩色鉛筆

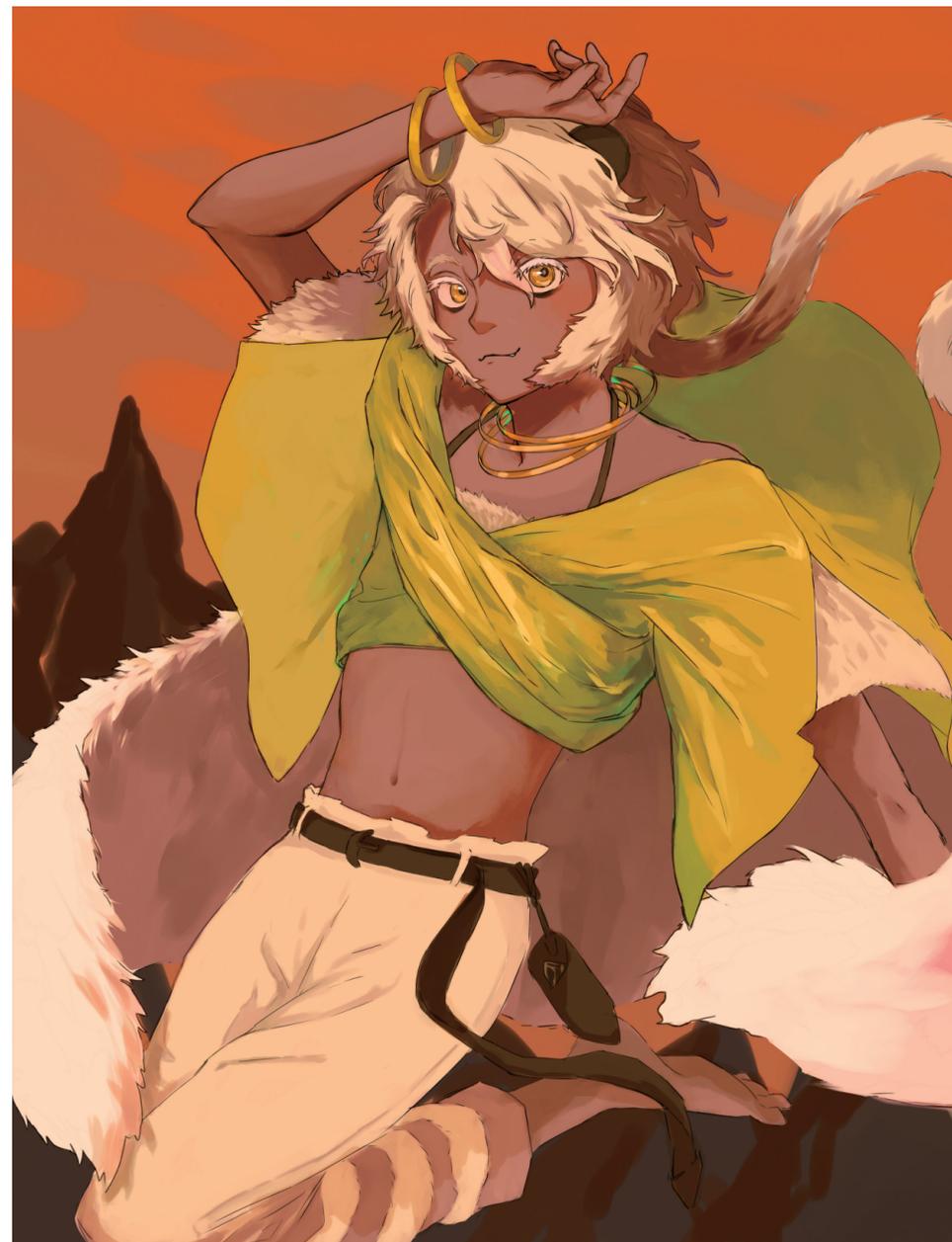
original

キャラクターデザイン

モチーフ：デッケンシファカ（アフリカのキツネザル）

制作時間

12 時間



illustration

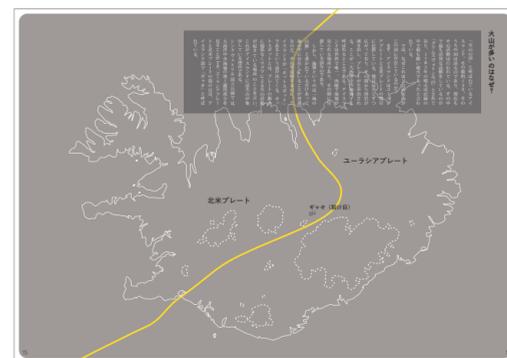
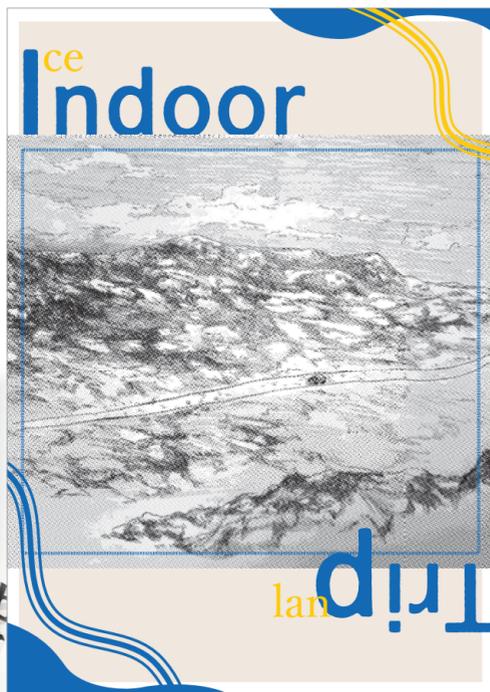
-fanart-

「北北西に雲と往け」 紹介小冊子

私の大好きな漫画「北北西に雲と往け」を紹介する小冊子を作りました。各巻のあらすじや登場人物、漫画の舞台であるアイスランドの解説などを載せました。



制作時間
3週間



登場人物イラスト

冊子内で使用するための各登場人物のイラスト。
できるだけ漫画の絵に寄せられるよう、作者さんの絵の特徴（線画の強弱、目鼻の形、トーンの濃さなど）を観察して描いた。

制作時間

各1～3時間程度



表紙イラスト



裏表紙イラスト



fanart



漫画「君と宇宙を歩くために」

制作時間

8時間



ジャック・オ・ランたん 登録者 30 万人記念

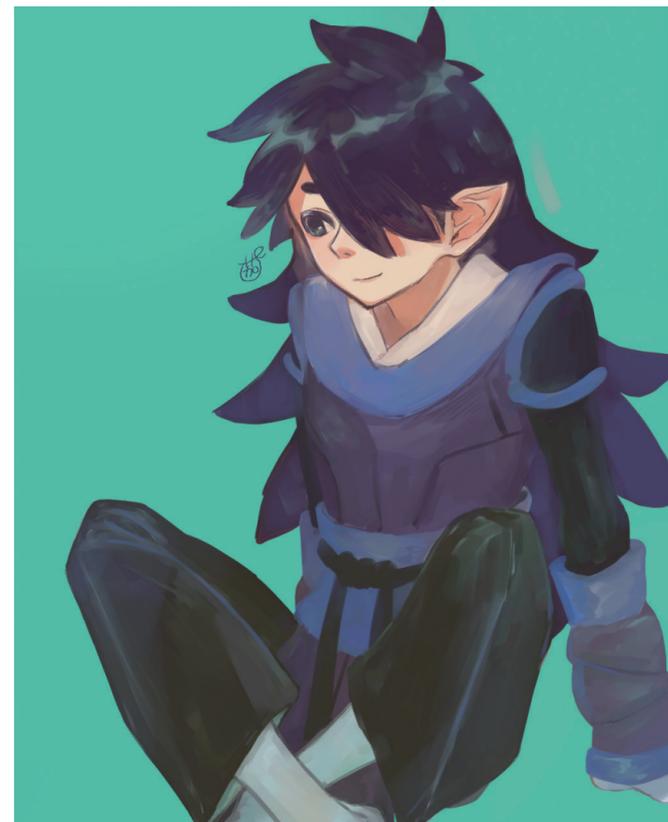
制作時間

8時間

使用画材

透明水彩絵の具、ホワイト、黒インク

fanart



「羅小黑戦記」フーシー

制作時間

4時間



ドラマ「探偵ロマンス」

制作時間

各1時間

使用画材

鉛筆



ご覧いただきありがとうございました。